

## 2. 専門修得コース（レジデント）

- 1) 平成24年度は、レジデント135名[ 本学初期臨床研修修了者79名、他施設初期臨床研修修了者56名（うち本学卒27名）]を採用し、各科にて専門修得コースの研修を開始した。
- 2) 平成24年8月31日付にてレジデント2名、9月30日付にてレジデント1名、12月31日付にてレジデント2名、平成25年3月31日付にてレジデント123名、リサーチレジデント2名の合計125名が専門修得コースを修了した。
- 3) 外部機関・メディカル・プリンシプル社が主催する『初期研修医のための研修病院説明会・レジナビフェア for RESIDENT 2012in 東京』（平成24年6月17日開催）に参加し、本学附属病院ブースには69名が来訪した。
- 4) 平成25年度レジデントの採用試験を平成24年9月29日（土）に実施し、その後3回の追加試験を行った結果、157名（前年比+22名）を採用した。採用者の内訳は次の通りである。  
本学初期臨床研修修了者99名、他施設初期臨床研修修了者55名（うち本学卒24名）、大学院単位取得者3名

## 8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成25年3月現在221名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成24年度は114名である。
- 3) テレフォンサービス利用件数：平成24年度は75件である。
- 4) 月例セミナーが下記のとおり開催された。
  - ① 第199回・平成24年4月14日  
心房細動のトータルマネージメント 山根 禎一（循環器内科）
  - ② 第200回・平成24年5月12日  
放射線と我々の生活、人体への影響を考える 内山 眞幸（画像診断部）
  - ③ 第201回・平成24年6月9日  
膵臓がんの免疫化学療法の最前線 小井戸薫雄（消化器・肝臓内科）
  - ④ 第202回・平成24年7月14日  
肺癌の現状と最近の話題 桑野 和善（呼吸器内科）
  - ⑤ 第203回・平成24年9月8日  
関節リウマチにおける診療の進歩 黒坂大太郎（リウマチ・膠原病内科）
  - ⑥ 第204回・平成24年11月10日  
NASHの囲い込みと診断 石川 智久（消化器・肝臓内科）
  - ⑦ 第205回・平成25年2月9日  
高尿酸血症は高血圧・CKDの発症・進展と関連する 大野 岩男（総合診療部）
  - ⑧ 第206回・平成25年3月9日  
外来がん患者の緩和ケア 加藤 陽子（小児科）
- 5) 第33回夏季セミナー  
「内視鏡治療の最前線」が平成24年8月4日（土）午後4時より上出良一（皮膚科）の司会で行われ、参加者は76名であった。
  1. 食道良性疾患に対する腹腔鏡下手術の最前線 小村 伸朗（消化管外科）
  2. 胸腔鏡手術の最前線 森川 利昭（呼吸器外科）
  3. 腹腔鏡下前立腺治療の最前線 颯川 晋（泌尿器科）
  4. 婦人科内視鏡治療の最前線 岡本 愛光（産婦人科）
  5. 脳の世界にどこまで踏みこめるか？ 野中雄一郎（脳神経外科）
  6. 懇親会